

令和 年 月 日

関東運輸局長 殿

あきる野・檜原地域公共交通活性化協議会

奥多摩地域公共交通活性化協議会

地域公共交通確保維持改善事業事業評価

地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱第3条第5項に基づき、事業評価について関係書類を添えて報告します。

# 令和7年度 東京都（～山梨県）における地域公共交通確保維持改善事業

陸上交通  
地域間幹線系統

## 協議会名・補助対象事業者名

奥多摩地域公共交通活性化協議会  
西東京バス株式会社

## 系統名

申請番号1 丹波山村役場線「奥多摩駅～奥多摩湖～丹波山村役場」

## 事業の目的・必要性

- 高齢者、障害者、学生を中心とするマイカーを持たないあるいはマイカーを利用することができない交通弱者の通院、通学、買い物等の日常生活を支える交通手段として、公共交通の需要は高まっており、安全、安心、快適な交通手段の確保、維持は極めて重要であり、バス路線を維持していくことが必要である。地域間幹線系統の運行を維持することで、全県的なバス交通の充実を図っていく。
- 当該路線は丹波山村住民のJR奥多摩駅への通勤・通学、奥多摩駅周辺の商店街での買い物、奥多摩病院への通院の利便確保等の目的を持ち、地域に欠かせない公共交通として路線の維持・存続を図っていく。

## 事業の概要・目標・効果

路線名：丹波山村役場線「奥多摩駅～奥多摩湖～丹波山村役場」

起点：奥多摩駅 経由地：奥多摩湖 終点：丹波山村役場

系統キロ：23.9km 運行回数：4.4回

目標：経常収支率を比較し、1%以上の改善を図る。（R5年度実績と比較）

利用促進：

- ・沿線PR冊子の作成・配布、利用者や地域の需要調査を行い、調査結果を分析したダイヤによる運行と時刻表の作成配布。
- ・各種イベントに応じた臨時バスの運行。
- ・沿線自治体との協議（自治体要望の把握と運行の効率化）

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
輸送人員（人）	31,889人	29,964人	29,964人
経常収支（千円）	△15,936,287	△16,061,831	△19,289,286
収支率（%）	55.1%	56.6%	54.7%
平均乗車密度（人）	5.4人	5.8人	5.8人
補助金額（千円）	5,134千円	5,014千円	6,176千円

## 目標・効果の達成状況

### 【達成状況】

経常収支率：R5年度 55.1%→R7年度 54.7%

目標としていたR5年度と比較し△0.4%の収支となり目標未達であった。対前年では△1.9%であった。

### 【目標未達の要因】

運賃改定による収益の改善が見られたが、それを燃料費の高騰・人材確保を目的とする人件費上昇による費用増が上回ったため。

## 今後の改善点

- ・周辺自治体と協議を重ね、周辺地域を運行するその他系統も含めた地域全体の運行回数・時間帯の見直しを検討し、引き続き観光需要を中心とした旅客の取り込み及び経費削減を図る。



# 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和 年 月 日

協議会名: あきる野・檜原地域公共交通活性化協議会及び奥多摩地域公共交通活性化協議会

評価対象事業名: 陸上交通に係る地域公共交通確保維持事業(地域間幹線)

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
西東京バス株式会社 丹波山村役場線「奥多摩駅～奥多摩湖～奥多摩湖～丹波山村役場」	・「奥多摩駅～奥多摩湖～丹波山村役場」を運行	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作成した沿線PR広告をホームページで公開し、沿線施設・店舗等の認知度向上を図ることで新たな顧客層の獲得を図った。</li> <li>・乗降実績を確認可能なシステムを活用し、利用の多い系統や時間帯で増回を、利用の少ない系統や時間帯では減回を行い、収入・支出の両側面から生産性の向上を図った。</li> <li>・各種イベントに応じた臨時バスを運行した。</li> <li>・沿線自治体と協議を重ね、自治体要望の把握と運行の効率化を図った。</li> </ul>	B 災害等のやむをえない事由以外で運休便が発生した日はなく、事業は概ね計画通り実行されたが、需要減により臨時運行便を削減したため計画通りの年間運行回数は確保できなかった。	B <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度の収益率と比較し、1%以上の改善が見られなかったが、収益率が50%以上であった。</li> <li>(令和5年度:55.1%→令和7年度:54.7%)</li> <li>・観光需要を考慮した運行回数・運行時間帯・運賃の最適化を図り沿線自治体と協議を重ねたが、費用の増加に収益の増加が追いつかなかった。</li> <li>【収益】 令和5年度:19,563千円 →令和7年度:23,312千円</li> <li>【費用】 令和5年度:35,499千円 →令和7年度:42,602千円</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・周辺自治体と協議を重ね、周辺地域を運行するその他系統も含めた地域全体の運行回数・時間帯の見直しを検討し、引き続き観光需要を中心とした旅客の取り込み及び経費削減を図る。</li> </ul>
西東京バス株式会社 鴨沢西線「奥多摩駅～奥多摩湖～鴨沢西」	・「奥多摩駅～奥多摩湖～鴨沢西」を運行	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作成した沿線PR広告をホームページで公開し、沿線施設・店舗等の認知度向上を図ることで新たな顧客層の獲得を図った。</li> <li>・乗降実績を確認可能なシステムを活用し、利用の多い系統や時間帯で増回を、利用の少ない系統や時間帯では減回を行い、収入・支出の両側面から生産性の向上を図った。</li> </ul>	A 災害等のやむをえない事由以外で運休便が発生した日はなく、事業は計画通り実行された。	A <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度の収益率と比較し、1%以上の改善が見られた。</li> <li>(令和5年度:58.7%→令和7年度:69.2%)</li> <li>・観光需要を考慮した運行回数・運行時間帯・運賃の最適化を図り、沿線自治体と協議を重ねた結果、費用の増加率を収益率の増加が上回った。</li> <li>【収益】 令和5年度:19,408千円 →令和7年度:42,104千円</li> <li>【費用】 令和5年度:33,060千円 →令和7年度:60,879千円</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・周辺自治体と協議を重ね、周辺地域を運行するその他系統も含めた地域全体の運行回数・時間帯の見直しを検討し、引き続き観光需要を中心とした旅客の取り込みを図る。</li> </ul>

# 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和 年 月 日

協議会名: あきる野・檜原地域公共交通活性化協議会及び奥多摩地域公共交通活性化協議会

評価対象事業名: 陸上交通に係る地域公共交通確保維持事業(地域間幹線)

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
西東京バス株式会社 数馬線「武蔵五日市駅～数馬」	<ul style="list-style-type: none"> <li>「武蔵五日市駅～人里～数馬」を運行</li> <li>「武蔵五日市駅～払沢の滝～数馬」を運行</li> <li>「武蔵五日市駅～やすらぎの里～数馬」を運行</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>作成した沿線PR広告をホームページで公開し、沿線施設・店舗等の認知度向上を図ることで新たな顧客層の獲得を図った。</li> <li>利用客の利便性を向上させ、バス利用を促進するため鉄道との接続について見直しを行い、鉄道時刻表を考慮した運行ダイヤの調整を行った。</li> </ul>	B 災害等のやむをえない事由以外で運休便が発生した日はなく、事業は概ね計画通り実行されたが、需要減により臨時運行便を削減したため計画通りの年間運行回数は確保できなかった。	A <ul style="list-style-type: none"> <li>令和5年度の収益率と比較し、1%以上の改善が見られた。(令和5年度:53.0%→令和7年度:54.8%)</li> <li>観光需要を考慮した運行回数・運行時間帯・運賃の最適化を図り、沿線自治体と協議を重ねた結果、収益増加と費用減少の両側面で収益率向上に貢献した。</li> <li>【収益】 令和5年度:63,333千円 →令和7年度:67,088千円</li> <li>【費用】 令和5年度:130,803千円 →令和7年度:122,416千円</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>周辺自治体と協議を重ね、周辺地域を運行するその他系統も含めた地域全体の運行回数・時間帯の見直しを検討し、引き続き観光需要を中心とした旅客の取り込みを図る。</li> </ul>
西東京バス株式会社 藤倉線「武蔵五日市駅～藤倉」	<ul style="list-style-type: none"> <li>「武蔵五日市駅～小岩～藤倉」を運行</li> <li>「武蔵五日市駅～やすらぎの里～藤倉」を運行</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>作成した沿線PR広告をホームページで公開し、沿線施設・店舗等の認知度向上を図ることで新たな顧客層の獲得を図った。</li> <li>利用客の利便性を向上させ、バス利用を促進するため鉄道との接続について見直しを行い、鉄道時刻表を考慮した運行ダイヤの調整を行った。</li> </ul>	B 災害等のやむをえない事由以外で運休便が発生した日はなく、事業は概ね計画通り実行されたが、需要減により臨時運行便を削減したため計画通りの年間運行回数は確保できなかった。	A <ul style="list-style-type: none"> <li>令和5年度の収益率と比較し、1%以上の改善が見られた。(令和5年度:48.0%→令和7年度:56.1%)</li> <li>観光需要を考慮した運行回数・運行時間帯・運賃の最適化を図り、沿線自治体と協議を重ねた結果、費用減少に成功し収益率が向上した。</li> <li>【収益】 令和5年度:42,940千円 →令和7年度:32,000千円</li> <li>【費用】 令和5年度:89,425千円 →令和7年度:56,994千円</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>周辺自治体と協議を重ね、周辺地域を運行するその他系統も含めた地域全体の運行回数・時間帯の見直しを検討し、引き続き観光需要を中心とした旅客の取り込みを図る。</li> </ul>

# 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和 年 月 日

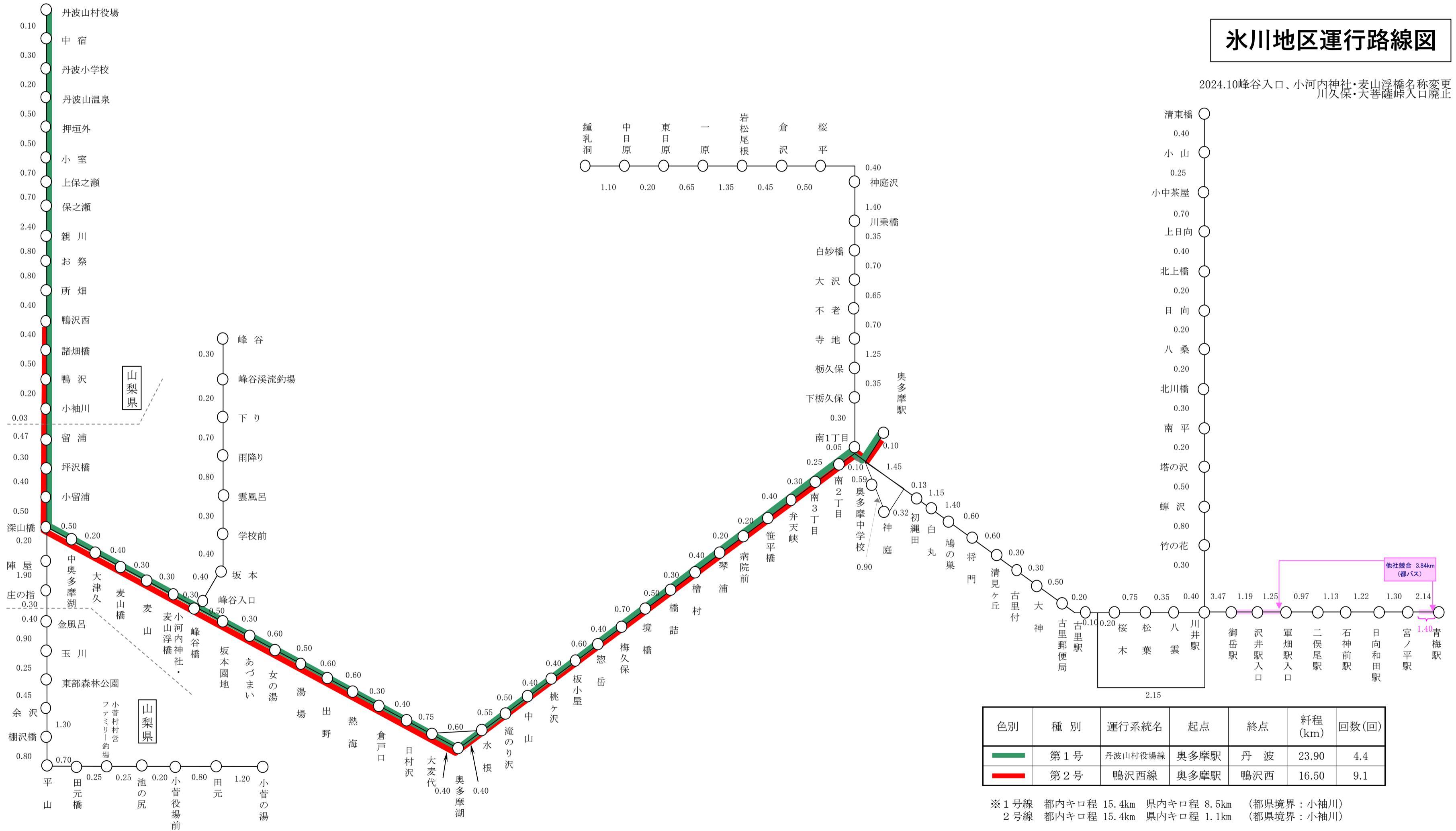
協議会名: あきる野・檜原地域公共交通活性化協議会及び奥多摩地域公共交通活性化協議会

評価対象事業名: 陸上交通に係る地域公共交通確保維持事業(地域間幹線)

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
西東京バス株式会社 小岩線「武蔵五日市駅～小岩線」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「武蔵五日市駅～払沢の滝～小岩」を運行</li> <li>・「武蔵五日市駅～やすらぎの里～小岩」を運行</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作成した沿線PR広告をホームページで公開し、沿線施設・店舗等の認知度向上を図ることで新たな顧客層の獲得を図った。</li> <li>・利用客の利便性を向上させ、バス利用を促進するため鉄道との接続について見直しを行い、鉄道時刻表を考慮した運行ダイヤの調整を行った。</li> </ul>	A 災害等のやむをえない事由以外で運休便が発生した日はなく、事業は計画通り実行された。	C <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和7年度の収益率が50%未満であった。(令和7年度:45.7%)</li> <li>・令和7年度より新たに補助対象となる路線であり、前年度以前の比較値は存在しない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・周辺自治体と協議を重ね、周辺地域を運行するその他系統も含めた地域全体の運行回数・時間帯の見直しを検討する。</li> <li>・経費削減を目的とした車両のダウンサイジングなど、交通モードの見直しも含めた検討を進める。</li> </ul>

# 氷川地区運行路線図

2024.10峰谷入口、小河内神社・麦山浮橋名称変更  
川久保・大菩薩峠入口廃止

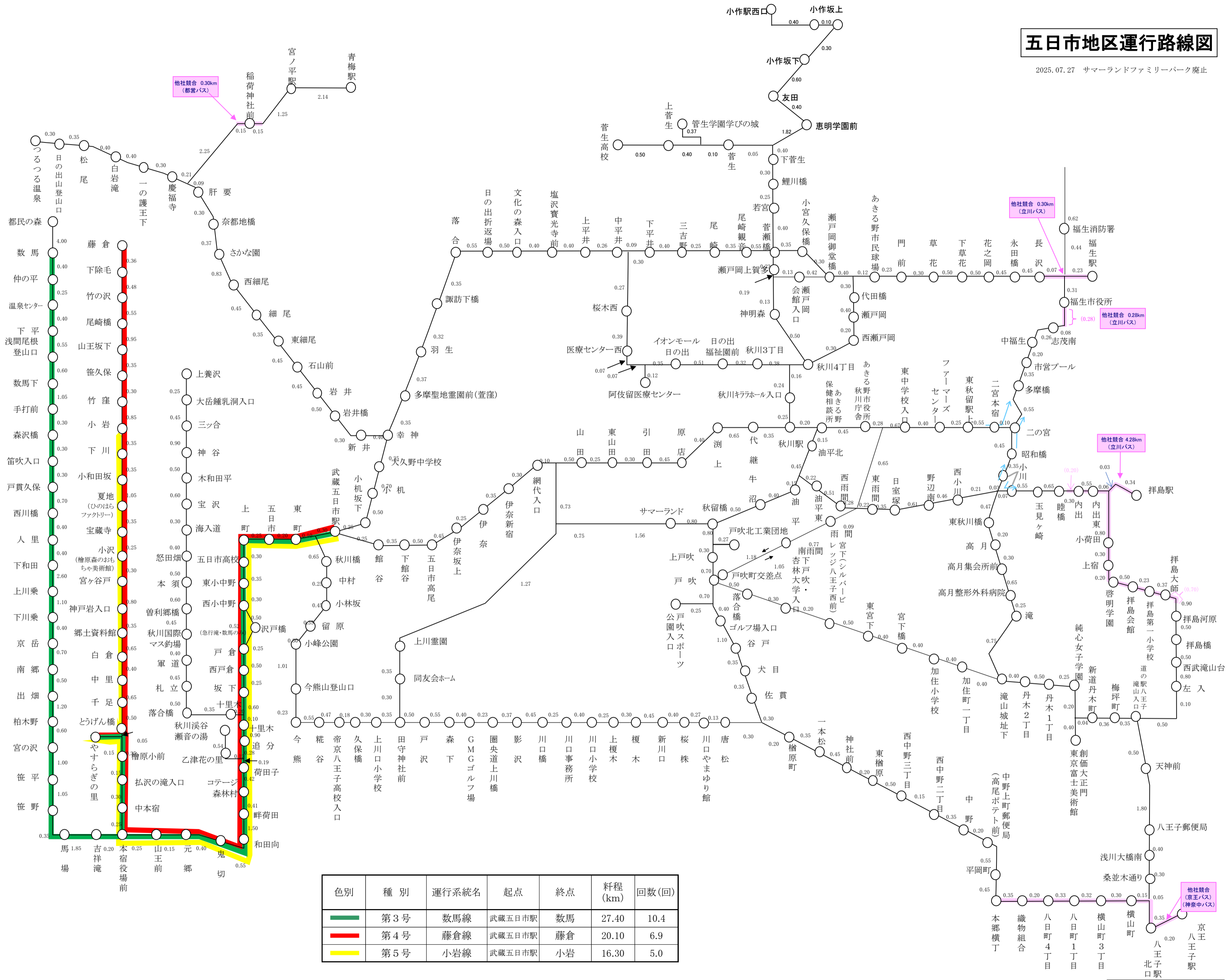


色別	種別	運行系統名	起点	終点	料程 (km)	回数(回)
■	第1号	丹波山村役場線	奥多摩駅	丹波	23.90	4.4
■	第2号	鴨沢西線	奥多摩駅	鴨沢西	16.50	9.1

※1号線 都内キロ程 15.4km 県内キロ程 8.5km (都県境界：小袖川)  
2号線 都内キロ程 15.4km 県内キロ程 1.1km (都県境界：小袖川)

# 五日市地区運行路線図

2025.07.27 サマーランドファミリーパーク廃止



色別	種別	運行系統名	起点	終点	行程 (km)	回数(回)
■	第3号	数馬線	武蔵五日市駅	数馬	27.40	10.4
■	第4号	藤倉線	武蔵五日市駅	藤倉	20.10	6.9
■	第5号	小岩線	武蔵五日市駅	小岩	16.30	5.0